三菱地所(株)・東京建物(株)・NTT都市開発(株)・三菱地所レジデンス(株)・鹿島建設(株) | 提案概要書

中野駅や周辺とのネットワークや連携、多様な用途の複合により、中野の新たな拠点づくりを目指します。

再整備事業のコンセプト

多様な文化を受け容れ育んできた都市。
人々への優しさとホスピタリティに溢れた都市。
先進の意志を持ち続ける都市。
こうした中野の歴史と潜在力を見据え、
本提案では次の整備コンセプトを掲げました。

**「多様性をいざない、つなぎ、
新たな価値をつくる
グローバル都市NAKANOの象徴」**

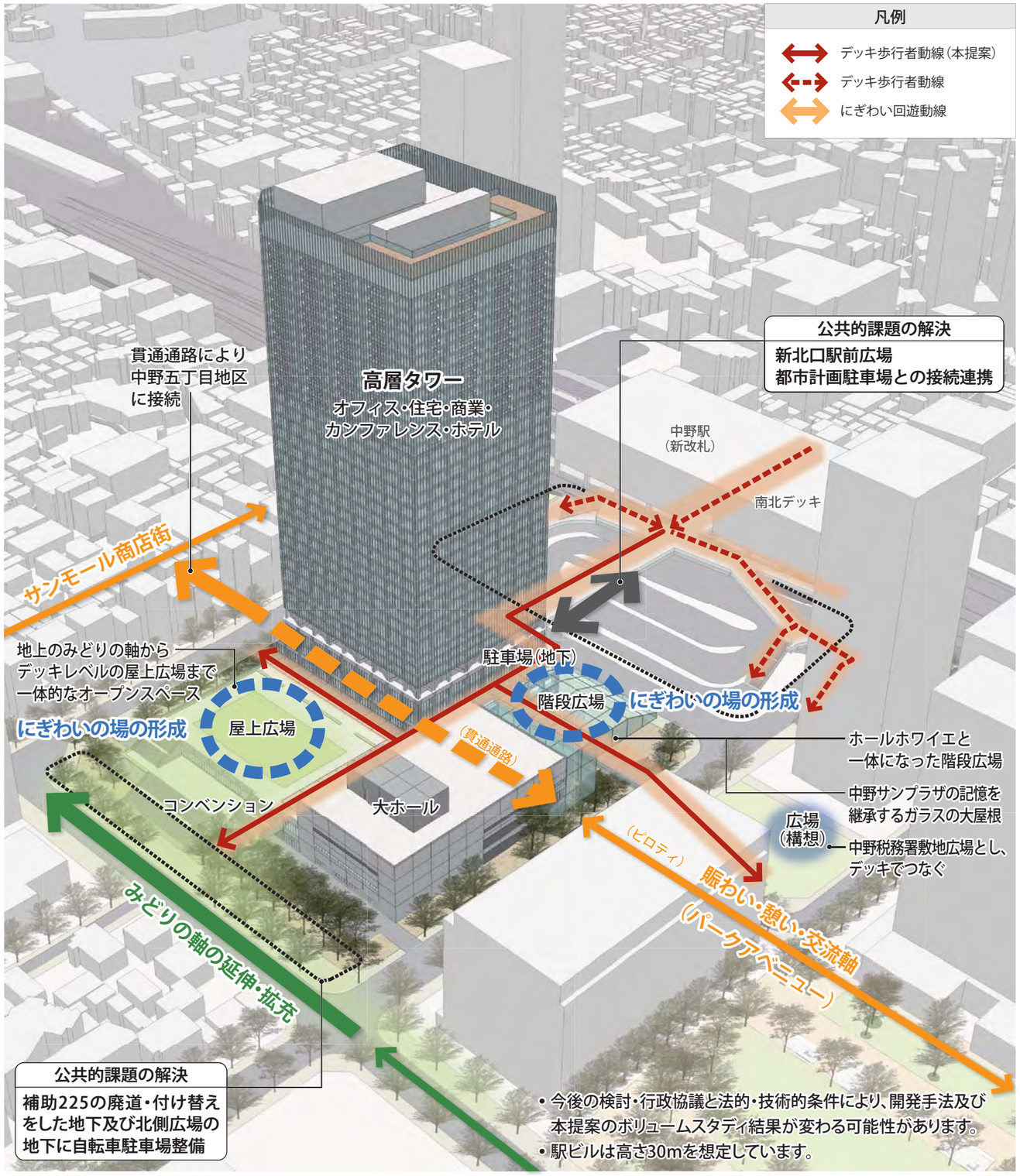
【導入機能の考え方、基盤整備及び施設整備の方向性】

業務施設
学校やホール、MICEとの相乗効果と高付加価値が期待されるICT・コンテンツ関連産業の誘致を見据え、開放的で柔軟な業務施設を整備。産・学・公のコラボレーションと連鎖反応の起点となる協働空間も充足。

来街・居住支援施設
MICEや観光など、多様な目的の来街者にしなやかに応えるホテル等の滞在施設、職住近接で創造力を支える居住施設、駅・まちの利用者すべてを支援する商業施設をバランス良く整備。

交流・発信施設
サンプラザの記憶を継承しながら、世界レベルの多彩な英知や文化の交流・発信を担う都心西側のMICE拠点にふさわしい機能を整備。業務施設や他地区施設とも相互に連携。

公共支援施設
駅から本地区の先進空間にダイレクトに人々を導くとともに、適所にたまり空間を配置した回遊ネットワークを立体的に整備。自転車・自動車にも配慮した総合的計画により、駅周辺広域の安全・安心とにぎわいを実現。



空間構成と施設計画

上位計画等をふまえ、中野のみらいを象徴する地区に相応しい空間・施設を提案します。

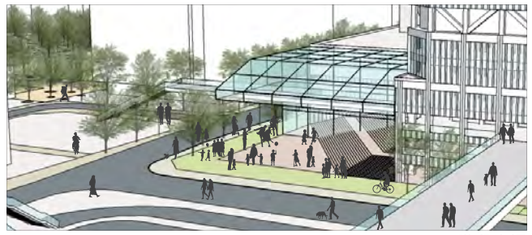
■ 建物計画概要

サンプラザの記憶を継承するホールと、ランドマークとなる高層タワーを駅に面して配置し、中野の象徴・東京の新たな顔に相応しいかたちを目指します。グローバル都市の活動を支えるホール・コンベンションとにぎわいを生む商業施設を低層部に配します。高規格オフィスや交流機能としての役割も果たすホテル、職住近接のライフスタイルを実現する住宅を高層タワーとしてコンパクトに複合した利便性の高い都市空間を目指します。

中野の顔となる高層タワー

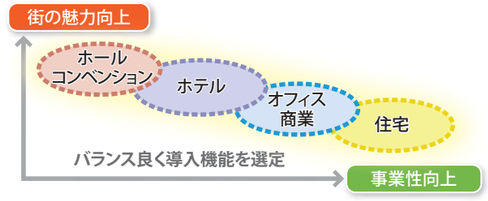
■ にぎわいの場の形成

ホールホワイエと一体となった階段広場は、中野の顔となるとともに様々なイベントにも活用できます。


階段広場

■ 今後に向けて

新庁舎整備の財源確保に寄与し、中野区の発展に持続的に貢献できるよう、区のご意向、市場動向、事業性ほか様々な要素を総合的に考慮しながら、最適規模・配置・用途構成等を追求します。



管理・運営の考え方

これまでの周辺開発経験・実績を活かし、区とともに、グローバル都市NAKANOのブランドを高め、にぎわいが継続する管理運営について検討します。